

南海電鉄グループ 中期環境目標

2018年度～2020年度の計画

主要施策		中期環境目標	2018年度の主な施策	
南海環境 コミュニケーション	1. 地球温暖化抑制	(1) 南海電鉄グループのCO ₂ 排出量を12%削減する。 (対2013年度)	南海電鉄グループのCO ₂ 排出量を8%削減 (対2013年度)	
		(2) 再生可能エネルギー(水素エネルギーを含む) の活用とBCP対応機能強化	再生可能エネルギー事業計画の確定(1件)	
	2. 循環型社会の実現	駅を拠点としたまちづくりの一環としたなんばエリア または沿線におけるスマートシティ形成に向けた 準備活動	各プロジェクトの付加価値向上に資する環境施策を テーマとした各事業部門との定例会議を開催	
	3. 生物多様性の保全	(1) 沿線エリアでのビオトープ活動の拡充	年4回の多奈川ビオトープ企画運営会議の開催による 新たな管理計画の決定と計画に沿った活動の実施	
		(2) 生物多様性保全と農業事業の共同展開	農園事業とビオトープを融合させた事業を展開するた めの候補地を選定	
	4. 環境マネジメントの 深度化	(1) ISO14001のもとでの環境マネジメントシステム の改善向上とより主体的な運営体制への移行 検討	(1) ISO14001認証審査における更新審査と認証継続 (2) 推進員に対するアンケート調査を行い現行システム の課題を抽出	
		(2) 南海電鉄グループにおける環境法令順守管理 体制の確立	南海電鉄グループ各社の自律的管理体制の構築、マニ ュアル作成研修会の開催	
		(3) 環境ボランティア活動(ECOニストプログラム)の推進 ECOニスト認定 毎年100名 ECOニストアドバンス認定毎年35名 ECO検定合格 毎年35名	ECOニスト活動12回 ECOニスト認定100名 ECOニストアドバンス認定35名 ECO検定合格累計277名	
	その他	5. 効率的な環境情報の 開示	(1) 統合報告書への移行	(1) 統合報告書を視野に入れたCSR報告書の発行 (2) 統合報告書作成に向けた社内ワーキングの開催
			(2) 環境PRポスターの発行	環境への取り組みポスターを年4回発行
(3) なんかいの森を活用した新たなオフセットク レジットの取得		(1) クレジット取得の検討実施 (2) 現クレジットの活用実施		
(4) なんかいの森の間伐材の活用		間伐材を活用したPR製品の製作		
(5) 環境推進部主催イベントの開催		一般向けイベントを3回開催		
(6) 環境保護団体への寄付		寄付の実施		